

院内がん登録

がんセンター 横井 美由紀



2018年分の「院内がん登録」の集計結果をご報告いたします。

院内がん登録は、病院で診断、治療された全ての患者さんのがんについての情報を、診療科を問わず病院全体で集め、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です。がん検診で見つかった患者さんが多いのか、それとも他の病気でかかっているうちに発見された患者さんが多いのかなど受診までの経過の違いや、がんの種類別の違い、あるいは手術の数が多いか少ないかなど病院のがん診療の特徴を把握するために定期的に行われています。

登録対象 入院外来を問わず、下記の期間中、新たに受診・診断・治療の対象となった腫瘍

期間 2018年1月～12月

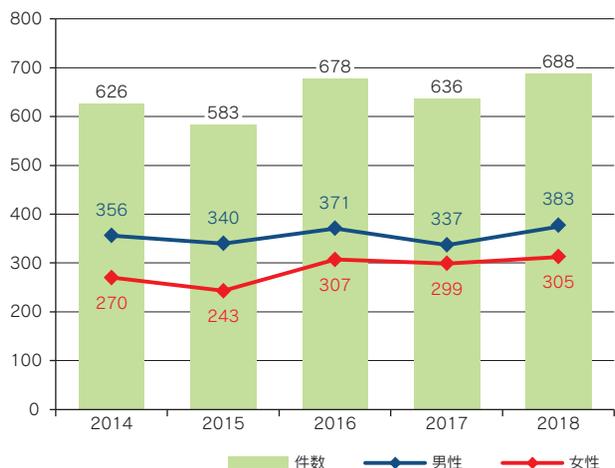
件数 全登録数698件のうち、症例区分80その他を除く ※集計対象件数：688件

※国立がん研究センターがん対策情報センターが実施する全国集計において症例区分80その他を除外したデータを集計対象と定義しています。症例区分80には、他施設で診断され、治療目的に紹介されたが、治療が行われず、他施設へ紹介となるようなケースの症例が分類されます。

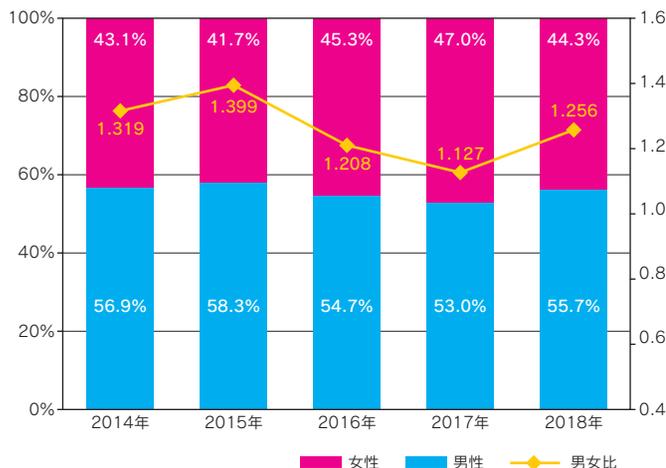
◆がん登録件数は医療機関で診断、確認された症例数であり、がん発生数罹患数とは異なります。同一症例が他の医療機関でも重複登録される場合があることから、場合によって両者に大きな差が生じることがあります。

◆個人情報につきましては、法令および厚生労働省のガイドラインに基づき適正に取り扱い、保護・管理を行っています。

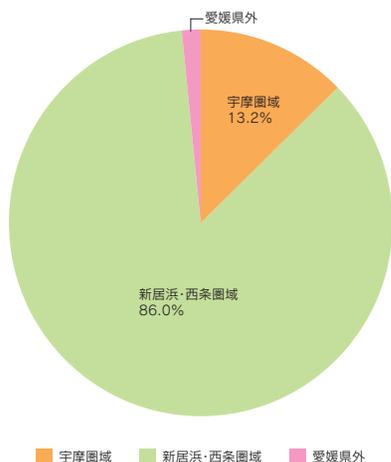
●登録数の年次推移



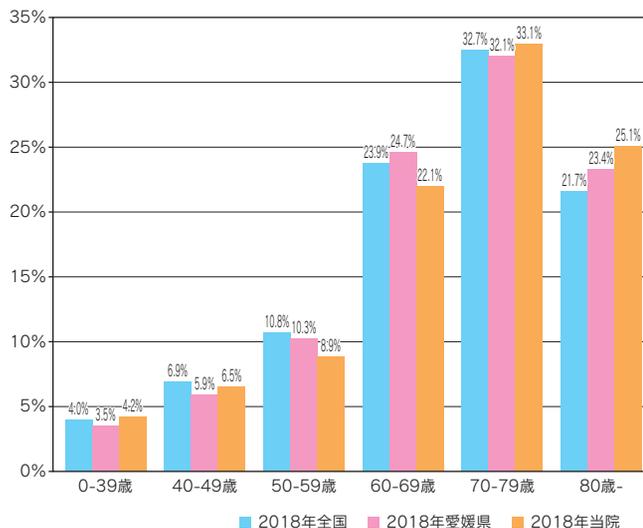
●男女比の年次推移



●診断時住所別の登録割合



●年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



● 部位別登録数(10未満は幅を持たせた表記としています)

2018年症例の部位別登録数上位5部位は、大腸(104)、乳房(78)、前立腺(68)、胃(66)、膀胱(43)です。

診断年	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	件数	%								
口腔・咽頭	(7~9)	-	(4~6)	-	11	1.6%	13	2.0%	(7~9)	-
食道	13	2.1%	12	2.1%	16	2.4%	14	2.2%	17	2.5%
胃	73	11.7%	63	10.8%	65	9.6%	83	13.1%	66	9.6%
結腸	60	9.6%	56	9.6%	66	9.7%	54	8.5%	68	9.9%
直腸	34	5.4%	19	3.3%	31	4.6%	35	5.5%	36	5.2%
肝臓	31	5.0%	35	6.0%	33	4.9%	27	4.2%	24	3.5%
胆嚢・胆管	15	2.4%	11	1.9%	(7~9)	-	(7~9)	-	14	2.0%
膵臓	18	2.9%	28	4.8%	26	3.8%	35	5.5%	26	3.8%
喉頭	(1~3)	-	(1~3)	-	(4~6)	-	(1~3)	-	(4~6)	-
肺	84	13.4%	59	10.1%	34	5.0%	45	7.1%	29	4.2%
骨・軟部	0	-	(1~3)	-	(1~3)	-	0	-	0	-
皮膚(黒色腫を含む)	26	4.2%	20	3.4%	29	4.3%	25	3.9%	23	3.3%
乳房	58	9.3%	53	9.1%	78	11.5%	80	12.6%	78	11.3%
子宮頸部	31	5.0%	28	4.8%	35	5.2%	34	5.3%	30	4.4%
子宮体部	(7~9)	-	10	1.7%	16	2.4%	10	1.6%	(4~6)	-
子宮	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
卵巣	10	1.6%	0	-	(1~3)	-	(1~3)	-	13	1.9%
前立腺	71	11.3%	58	9.9%	86	12.7%	55	8.6%	68	9.9%
膀胱	21	3.4%	31	5.3%	54	8.0%	36	5.7%	43	6.3%
腎・他の尿路	22	3.5%	26	4.5%	19	2.8%	13	2.0%	40	5.8%
脳・中枢神経系	0	-	(4~6)	-	(4~6)	-	(4~6)	-	17	2.5%
甲状腺	12	1.9%	13	2.2%	18	2.7%	19	3.0%	21	3.1%
悪性リンパ腫	13	2.1%	24	4.1%	14	2.1%	16	2.5%	14	2.0%
多発性骨髄腫	(1~3)	-	(1~3)	-	(4~6)	-	(1~3)	-	(4~6)	-
白血病	(1~3)	-	(1~3)	-	(4~6)	-	(4~6)	-	(7~9)	-
他の造血器腫瘍	(4~6)	-	(1~3)	-	(4~6)	-	(7~9)	-	10	1.5%
その他	(7~9)	-	16	2.7%	10	1.5%	(7~9)	-	21	3.1%
合計	626		583		678		636		688	

診療科の縮小や新病院建て替えにおける診療制限のため、一時低下したがん登録件数が上昇に転じ、698件と過去5年間で最大となりました。登録時の住所では新居浜・西条圏域が86.0%、宇摩圏域が13.2%となっており、新居浜・西条地域だけでなく、宇摩地区までが当院の担当医療圏と分かります。

年齢階級別の割合では、例年通り、全国平均や愛媛県平均と比べ、80歳以上の患者が占める割合が高くなっています。昨今、病院毎の機能分化と連携の重要性が発信されています。愛媛県内のがん登録が公開されることで、各医療機関の現況が明らかになり、病院同士の連携がとりやすくなるものと思われます。愛媛県全体のがん診療連携の推進に、当院のがん登録が少しでも役立つことを願っております。

(がんセンター長 松原 稔)